

# アクリス-12

## AKLITH-12

### 水中不分離性コンクリート用混和剤

アクリス-12は高品質な水中不分離性混和剤で、優れた粘調性と流動性をコンクリートに付与させることにより、水中に打ち込んだコンクリートの材料分離抵抗性を飛躍的に向上させることができます。このため従来の水中コンクリートでは制約をうけていた構造物や施工方法に対応できるほか、作業能率の向上、工期の短縮、あるいはそれらに伴う施工費用の低減を可能にするなど、水中コンクリートの品質および施工性を大幅に改善することができます。

このようなアクリス-12には、凝結時間の異なる「アクリス-12S」(遅延形)と「アクリス-12SS」(標準形)の2種類がありますので、施工条件によってご選定ください。

#### 特長

1. 優れた粘調性があり、材料の分離抵抗性を飛躍的に向上させると共に、品質変動の小さい、均等質で高品質な水中コンクリートが製造できます。
2. 流動性が優れているので、鉄筋・鉄骨の回りや複雑な形状をした箇所への打込みができます。
3. 水中で自由落下させても、優れた粘調性によって周辺水域の水質汚濁を少くします。
4. 適度な凝結遅延性を有するためコールドジョイントが生じにくく、良好な打継ぎ性能が得られます。
5. 減水性能を有するので、単位水量および単位セメント量を低減できます。
6. 生コンプラントでコンクリートの製造ができます。
7. 直に水中施工ができるので、従来の仮締切り工法やプレパックド工法等に比べ工期の大幅な短縮が可能となり、経済的かつ合理的な施工ができます。

#### 主成分および物性

種類	項目	主成分	外観	密度 (g/cm <sup>3</sup> ・20℃)		全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
				見掛け密度	真密度		
アクリス-12S		水溶性セルロースエーテル、 メラミンスルホン酸系化合物、 リグニンスルホン酸化合物	灰白色粉末	0.41	1.45	2.4	0.04
アクリス-12SS		水溶性セルロースエーテル、 メラミンスルホン酸系化合物	灰白色粉末	0.46	1.68	2.3	0.04

\*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

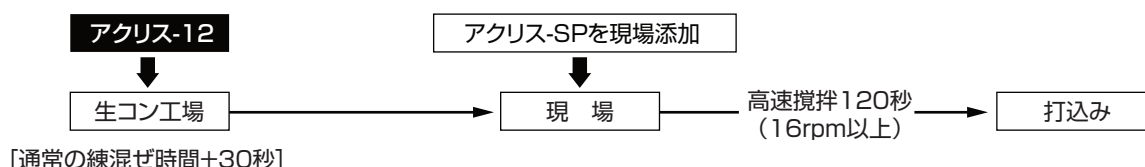
#### 用途

海洋、湾岸、海岸および河川等の、あらゆる水中構造物用コンクリートにご使用いただけます。

#### 使用量と使用方法

アクリス-12の使用量は、コンクリート1m<sup>3</sup>当たり7kgです。また、アクリス-12の使用方法は、セメントあるいは骨材と同時にミキサに投入してご使用ください。

なお、アクリス-12を用いたコンクリートに所要の流動性を付与するためには、水中不分離性コンクリート用助剤のアクリス-SPを別途ご使用ください。



## 使用及び取扱上の注意事項

1. アクリス-12は粉末タイプの混和剤ですから、通常コンクリートの練混ぜ時間より30秒程度長めに練り混ぜてください。
2. アクリス-12を使用したコンクリートを製造または運搬した後に、引き続いて他種のコンクリートを製造(運搬)しますと、そのコンクリートのスランプや空気量などの諸品質に変動を生じさせますのでご注意ください。  
やむをえず引き続いて他種のコンクリートを製造・運搬する場合は、ミキサやドラム内を事前に必ず洗浄してください。
3. アクリス-12を使用した後のプラントミキサあるいはアジテータ車の洗浄水を回収し、コンクリートの練混ぜ水として再利用しますと、コンクリート中の空気量が過大となりますのでご注意ください。  
なお、回収水の使用が避けられない場合には、予め回収水に適量の消泡剤を散布してください。
4. アクリス-12コンクリートは、冬期の低温時で特に混合セメントを使用した場合などには凝結時間が相当遅延します。従ってそのような条件下で施工する際は、型枠の側圧あるいは脱型時期に十分配慮してください。
5. 本品は吸湿性を有する粉末品ですので、セメントと同様に保管してください。
6. 取扱いに当たっては、マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
7. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で少なくとも15分以上洗眼し、専門医の診察を受けてください。
8. 皮膚に付着した場合は、速やかに石鹼水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
9. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませた後、速やかに専門医の診察を受けてください。
10. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に処理を委託してください。
11. 使用および取扱いの前に、弊社の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。

## 荷姿

7kg防湿袋詰

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

## BASF ポズリス株式会社

本 社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980  
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244  
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273  
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487  
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515  
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505  
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218  
(松本金沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

[www.pozzolite.basf.co.jp](http://www.pozzolite.basf.co.jp)

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

